

書名	知られざる古墳ライフ			著者名	譽田亜紀子 松木武彦／監修 スソアキコ／イラスト		
出版社	誠文堂新光社	ISBN	978-4-416-52115-1	本体価格	¥1,600	発売	2021/8/4
内容	古墳といえば前方後円墳を真っ先に思い浮かべる人が多いと思いますが、実は、円いものや四角いもの、なかにはホタテ貝のようなかたちのものもあり、お墓のわりにバラエティ豊か。創意工夫にとんだお墓と副葬品のハニワで象徴される古墳時代はどのような時代だったのでしょうか。また、その時代に生きた人たちは、いったいどんな顔立ちで、何を食べて何を着ていたのでしょうか。教科書で簡単に紹介されるだけの古墳時代にスポットを当て、豊富なイラストと写真つきでわかりやすく解説します。						

書名	新説争乱の日本史			著者名	亀田俊和 倉本一宏 ほか／著		
出版社	SBクリエイティブ	ISBN	978-4-8156-1181-1	本体価格	¥900	発売	2021/8/10
内容	古代から近代まで、日本史はさまざまな争乱・合戦によって彩られてきた。時代の画期となったさまざまな争乱・合戦について取り上げる。歴史研究は、日進月歩の深化をみせ、かつての「常識」が疑われ、更新されてきている。本書では、こうした新たな研究の成果を、「教科書には出てこない新説」として紹介したい。紹介をしてくれるのは、まさにその研究の当事者である研究者。その「生」の声を通じて、歴史学の最前線の雰囲気を感じ取れる。						

書名	新版・土偶手帖 おもしろ土偶と縄文世界遺産			著者名	武藤 康弘／著		
出版社	世界文化社	ISBN	978-4-418-21215-6	本体価格	¥1,500	発売	2021/8/20
内容	見た目におもしろい50体の土偶を厳選し、楽しいニックネームとともに紹介して好評だった『につぼん全国土偶手帖』が、パワーアップして帰ってきました。新版では、世界遺産「北海道・北東北縄文遺産群」を巻末で特集。						

書名	百人一首の歴史学			著者名	関 幸彦／著		
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-07166-6	本体価格	¥2,200	発売	2021/8/20
内容	鎌倉時代に藤原定家が選定し、今ではカルタで親しまれる「百人一首」。そこに登場する7?13世紀の歌人たちの足跡を辿りながら、古代から中世へと移りゆく時代の諸相を、王朝の記憶と文化を伝える歌の中から読み解く。						

書名	モブなのにすごいことしちゃった日本史の偉人たち			著者名	朝日新聞出版／編著		
出版社	朝日新聞出版	ISBN	978-4-02-334035-0	本体価格	¥1,200	発売	2021/8/20
内容	教科書に載っていないのに、“スゴイ”偉人がまだこんなにいる！ 飛鳥・奈良、平安・鎌倉、室町・戦国・安土桃山、江戸、幕末・明治・大正・昭和から、個性あふれる70人をフィーチャー。オールカラーのイラストたっぷり、歴史好きから初心者まで楽しめる。						

書名	女と男の恋する日本史講談			著者名	神田蘭／著		
出版社	辰巳出版	ISBN	978-4-7778-2776-3	本体価格	¥1,400	発売	2021/8/23
内容	飛鳥時代？近現代まで珠玉の13席！！恋愛を語らせたらNo. 1の講談師・神田蘭が額田王、愛姫、お楽の方、伊藤梅子など「自分らしく恋をし、自分らしく生きた歴史上のヒロインたちの人生」を創作講談で描いた意欲作になります。笑いあり、涙ありの超濃密な13席をご堪能ください！！						

書名	万葉集に出会う			著者名	大谷雅夫・文・その他		
出版社	岩波書店	ISBN	978-4-00-431892-7	本体価格	¥820	発売	2021/8/24
内容	約一二〇〇年前に編まれ、古典として親しまれてきた万葉集。しかし実は、ひとつの解釈を拒む歌、よく分からない歌、顧みられなかった歌は数多い。のちの世の評価や解釈にとらわれず、先入観なく歌そのものと向き合えば、古代の人びとの心が見えてくる。万葉集に出会うことで、私たちはほんとうの心に出会うのかもしれない。						

書名	奈良発 ふまじめ教師の市民教育運動			著者名	田村 隆幸／著		
出版社	かがわ出版	ISBN	978-4-7803-1177-8	本体価格	¥1,800	発売	2021/8/26
内容	まず中国から来た子ども、次に経済的困難を抱えた子ども、さらに不登校の子どもと、学びの場を学校制度の外に次々作った実践の記録。						